

第10回大分県ジュニアチャレンジカップ[®]（蝶間林杯）開催要項

【 Oita Junior Challenge Cup 】

- 1 主 催 大分県テニス協会
- 2 主 管 大分県テニス協会ジュニア委員会
- 3 協 賛 (株)ダンロップスポーツマーケティング
- 4 期 日 令和5年3月4日（土）～5日（日）
- 5 会 場 大分スポーツ公園 レゾナックテニスコート（砂入り人工芝）
- 6 種 目 14才以下 男子・女子 各シングルス [2009年1月1日以降出生の者]
12才以下 男子・女子 各シングルス [2011年1月1日以降出生の者]
10才以下 男子・女子 各シングルス [2013年1月1日以降出生の者]
- 7 参加資格 **令和4年度大分県ジュニアトップリーグ（後期）に在籍していない選手とする。**
大分県テニス協会に登録（ジュニア会員登録）している、県内のクラブ・学校所属選手。
- 8 試合球 ダンロップフォート（14才以下、12才以下）、ダンロップステージ1グリーン（10才以下）
（初戦及び決勝はニューボール、他の試合はセットボールを使用。なお、10才以下はグリーンボール使用）
- 9 試合方法 全て1セットマッチ（6ゲームオールタイブレーク） ノードバンテージ・スコアリング方式
予選の初戦は3名以上によるリーグ戦。以後は、リーグ戦1位選手によるトーナメント形式
※ただし、参加者が多い場合は、全試合トーナメント形式で行う場合があります。
※参加選手を対象に蝶間林利男氏による特別レッスンを行います（時間帯等については仮ドローにて発表）
（新型コロナウイルスの感染状況によってはレッスンを行わない場合あり）
- 10 表彰 優勝、準優勝、第3位
- 11 審 判 セルフジャッジ
- 12 参加料 **1,500円** ※参加料と別にジュニア個人登録料1,000円（1人）が必要です。（参加申込時に該当選手に表示される）
- 13 服装 （公財）日本テニス協会 公式トーナメント競技規則に定めるテニスウェアとする。
- 14 その他 他の事項については、（公財）日本テニス協会 テニスルール 公式トーナメント競技規則によります。
本大会は、すべてのプレーヤーを公平に扱います。
本要項は、天候等やむをえない事情により変更されることがあります。
参加申し込みによって得た個人情報、大会プログラム、ランキング、大会記録等の資料として、
又、情報誌（新聞等）への掲載をさせて頂くこともあります。尚、その他の個人情報につきましては、
本人の同意を得ることなく、第三者に提供致しません。
**大会は新型コロナウイルス感染拡大防止の措置として、「選手及び観客・応援者のための
大分県テニス協会主催大会の開催に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って大会運営を行います。**
大会当日は新型コロナウイルス感染予防対応のため、極力、観戦者・応援者の来場控えてください。
なお、感染状況によっては「無観客」での開催、もしくは大会が中止（延期）になる場合があります。
- 15 申込要領 インターネット申込み：大分県テニス協会サイトの「ジュニア会員登録」よりログインし申込みを
してください。 <http://www.opta.jp/>
（要項確認 ⇒ ジュニア大会情報、大会エントリー ⇒ ジュニア会員登録）
操作については、「ジュニア会員登録」に掲載の「マニュアル」を参照してください。
問合せ：大分県テニス協会ジュニア委員会 佐藤景樹 opta@opta.jp
Tel 090-5483-0074（電話での問合せは、基本的に20：00～21：00の間とします。）
（参加料・個人登録料の振込先）
大分銀行 大分市役所出張所（普通） 5078875
大分県テニス協会ジュニア委員会
担当 佐藤 景樹
※振込名義は、大会申込受付時に発行される「振込番号+会員様名」で必ず振込んで下さい。
申込締切日 令和4年2月6日（月）（申込受付期間：1月13日～2月6日）
※申込締切り後の、棄権等による参加料の返還は致しません。

選手および観客・応援者のための 大分県テニス協会主催大会の開催に向けた感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは、スポーツ庁、日本スポーツ協会、日本テニス協会、日本テニス事業協会がこれまで発表したガイドライン等の情報に沿って、大分県テニス協会が主催する大会における感染拡大予防のための留意点をまとめたものです。

大会を開催するためにはガイドラインの遵守が必要です。大会に参加される選手だけでなく、会場に来場される応援者、観客の皆さんにおかれましては、大変ご不便をおかけしますが、全ての皆さんの安全安心を守るという趣旨をご理解の上、大会にご参加いただきますようお願いいたします。

参加選手・来場者の方へのお願い

- (1) 大会会場来場前には必ず自ら検温を実施した上で、以下の事項に該当する場合は、来場できません。
 - ① 体調がよくない場合（当日も含め7日間以内に発熱・咳・咽頭痛・鼻汁・下痢などの症状が一つでもある場合）
 - ② 同居家族や身近な知人に上記症状があり、検査等でコロナ感染の陰性が確認されていない場合。
 - ③ 過去7日以内に同居家族に、コロナ感染陽性者または濃厚接触者で検査等による陰性が確認されていない者がいる場合。
 - ④ 過去7日以内にコロナ感染者の濃厚接触者となった者。
 - ⑤ その他、新型コロナウイルス感染が疑われる状況にある方。※コロナ感染者の濃厚接触者とは「保健所より濃厚接触者と認定された者」や「感染者との関係でPCR検査が必要と判断された者」を指す
※陽性となった者で隔離期間終了後、その隔離期間前後に同居者などが陽性となった場合は、保健所の許可（学校への出席、職場復帰など社会参加）があれば、来場可能とする。
- (2) 来場者はマスクを必ず着用すること。試合を行っている選手以外は必ず着用すること。
マスクの着用がない方は入場をお断りしますのでご注意ください。
（熱中症の恐れがあるため、プレイ中のマスクの着用は不要です）
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (4) 来場者は必ず本部にてチェックシートを記入すること（選手はエントリーシート、スタッフ、応援者等その他の来場者は健康チェックシート）。
- (5) 定期的に（特に試合の前後）手洗い、消毒等をするように心がけ、用具、用品（ラケット、タオル、ウェアなど）の共用は避けること。
- (6) 当日の混雑を避けるために、選手以外の観客および応援者、送迎・引率などの同伴者（以下「応援者等」という）に関しては原則入場を禁止します（無観客開催の場合）。
※ 無観客開催とするか、応援者等の来場制限による開催とするかについては大会ごとに判断します
- (7) 参加選手が応援する時は、必ずマスクを着用し、接触を避けて一定の間隔（2mが目安、最低1m）をとっての応援を心がけること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）。バッグや手荷物等の保管場所の間隔も空けるようにお願いします（応援者等についても同様とする）。
- (8) 会場内での大きな声での会話、応援等はしないこと（応援は拍手のみとする）。

- (9) 飲食については最低限のものとし、周囲の人と距離をとって対面を避けること。
飲食中の会話は一切行わないこと。
- (10) 会場で購入したドリンク類、他から持ち込んだ飲食物などのゴミ類(ペットボトルや使用済みマスクなど)は必ず全て自分で持ち帰ること。
- (11) 感染防止のために大会主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
従わない場合は、失格・退場(会場より)となる場合もありますので注意してください。
応援者等が従わない場合は、応援者等本人はもとより被応援者にも失格・退場の措置を適用する場合があります。
- (12) 感染拡大予防、「3密(密閉、密集、密接)」防止のため、
- ・ 選手は試合終了後、応援者等は目的の試合が終わった後、速やかに会場より退場すること。
 - ・ 応援者等は原則来場を禁止します(無観客開催の場合)。
- ※ 無観客開催とするか、応援者等の来場制限による開催とするかについては大会ごとに判断します
- (13) 熱中症予防として、やむを得ずマスクを外す場合は周囲と2m以上の距離をとり、一切会話は行わないこと。外す時間も極力短くすること。
- (14) 雨天や落雷の危険性がある時は、車に退避するなどして通路等の屋根の下での密を避けること。

試合当日～試合の手順等

- (1) 会場に到着したら、密を避けながら本部が指定する記入場所において、エントリー用紙(当日の申告用紙を兼ねる)に必要事項を記入の上、受付に提出する。
- 参加者以外のスタッフ、応援者等のその他の来場者も別様式の申告書に必ずご記入をお願いします。
- (2) 本部のオーダーオブプレートで、自分の試合コート、進行状況を確認する。
- (3) 試合待機中にはお互いの距離を十分にとり、多くの人が集まらないようにして待機する。
なお、エントリー番号の若い選手はボールを受け取っておく。
- (4) 前の試合が終了したら、選手が完全にコートから退出後に入場する(直前までマスク装着)。
試合が終了した選手は、速やかにコートから退出しマスクを着用すること。
- (5) 試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットから1m以上離れて行う。
(試合後の握手はせずに挨拶のみとする)
- (6) 試合中、ポイント取得の際などに大声を発することはしない。またダブルスでは、インプレー中以外はペアとの距離を保ち、至近距離の会話、ハイタッチ、握手は避けること。
- (7) エンドチェンジの際は選手がそれぞれネットの別々のサイドから右回りに移動し、スコアボードについては自分のスコアのみ変える。
- (8) 勝者がボールを返却し結果の報告をする。前に別の報告者がいた場合の順番待ちは身体的距離を確保すること(2mが目安、最低1m)。
- (9) 試合終了後は必ず手洗い・消毒等をする。
- (10) 感染予防対策を優先するため、表彰式については省略した形で行います。
- (11) 上記(下記注意事項も含む)ルールに従わない場合は失格となる場合もありますので注意してください。

その他選手注意事項

- (1) ラケットや自らの試合で使用するボールなどプレイに必要なもの以外には（コートサーフェスも含め）できるだけ手で触れないこと
- (2) タオルの共用はしないこと。タオルは手が触れる面と顔に触れる面を使い分けること。
- (3) ラケット・水筒をはじめとする用具をパートナーや対戦相手と共有しないこと。
- (4) 咳・くしゃみの際は腕で口を覆うこと
- (5) 唾や痰をはくことは行わないこと（ティッシュなどに吐き各自で持って帰る）

その他

- (1) 大会終了後、万が一5日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告して下さい。また、大分県、医療関係等へ個人情報を提供する場合がありますをご了解下さい
- (2) 感染拡大防止期間の特別処置として、大会が中止された場合につきましては参加料を返金いたします。
- (3) 本ガイドラインの、無観客開催、応援者等の来場制限による開催、各項目の適用については、感染の状況により大会ごとに判断し弾力的に運用します。

令和2年6月27日制定

令和2年7月30日改訂

令和3年1月25日改訂

令和3年9月7日改訂

令和4年6月11日改訂

令和4年10月6日改訂